

計画の構成

第1章 計画策定の背景と意義

- 1-1 地球温暖化問題と国内外の動向
 - (1) 地球温暖化の進展 (2) 地球温暖化と気候変動の影響 (3) 国際的な動向
 - (4) 国内の動向 (5) 高山市における地球温暖化の影響
- 1-2 計画策定の意義
- 1-3 計画の位置付け
- 1-4 計画の期間
- 1-5 市域の概況

別紙 4

第2章 温室効果ガス排出量等の現状

- 2-1 二酸化炭素排出量の現況推計
- 2-2 再生可能エネルギーの導入状況
- 2-3 高山市の森林吸収量

第3章 目指すべきまちの姿と目標

- 3-1 目指すべきまちの姿
 - 「自然がもたらす多様な恵みを活かすとともに 先進的な脱炭素社会を推進するまち 飛騨高山」
- 3-2 対象とする温室効果ガスと算定方法
- 3-3 基本目標と取組み指標
 - (1) 基本目標
 - 市内における二酸化炭素排出量実質ゼロ（カーボンニュートラル）の早期達成（ゼロカーボンシティ宣言）
 - (2) 取組み指標
 - 2030（令和12）年度までに2013（平成25）年度比で二酸化炭素排出量を46%以上削減
 - 市内における再生可能エネルギー電力利用実質100%

別紙 5

第4章 地球温暖化防止に向けた取組み

- 4-1 基本施策
 - 基本施策1 脱炭素型ライフスタイル・ビジネススタイルへの転換
 - 基本施策2 再生可能エネルギーの導入と利用の促進
 - 基本施策3 脱炭素型地域づくりの推進
 - 基本施策4 気候変動適応策の実践

別紙 6

第5章 計画の推進に向けて

- 5-1 計画の推進体制
 - (1) 計画の推進 (2) 推進体制 (3) 見直しの体制 (4) 進捗管理（点検・評価）
- 5-2 関係機関との連携について